よつば新聞

発行日 2009.10.07

寝屋川市議会議員
吉羽 美華

みなさん、こんにちは。寝屋川市議会議員 吉羽美華です。
十月に入り、朝晩は少し肌寒くなってきましたね。
寝屋川市内の各学校園では、秋の運動会が行われています。
子どもたちの元気な姿に、私もパワーをいただいております！
さて、「よつば新聞②号」では、九月議会文教常任委員会での所管質問のご報告を中心に書かせていただきます。

10月決算委員会＆行事日程

1（木）財政問題研究会
3（土）民主党政治スクール
4（日）市立小学校運動会
5（月）府内一斉街頭
6~9　全国自治体議員・補正予算対応
10（土）市立中学校運動会
11（日）市立幼稚園運動会
　　民主党大阪府連大会
14~15　会派会議＆決算勉強会
16（金）財政問題研究会
17（土）新天地 NEYAGAWA
18（日）ねやがわ元気夢まつり
19~21　行政視察
22（木）寝屋川市戦没者追悼式
23（金）議会だより編集会
24（土）ねやがわクリーンロード
25（日）関西学院大学 10 周年総会
26~29　市議会決算特別委員会
31（土）都市計画公聴会（未定）

＊ その他、日々の活動報告は、
ブログにて毎日更新中です！
http://ameblo.jp/mika-448/

【平成 21 年度 麻生政権のもとで作られた補正予算の一部凍結について】

もちろん、メディア芸術総合センター建設（117億円）　私もこんなのは、ムダやと思います。国の事業なので、国が凍結を決定すれば、スムーズにいくでしょう！では、地方の対応は、どうなるのか？

【平成 21 年度　補正予算】 麻生政権で予算可決。 → 都道府県で予算可決。 → 市町村で予算可決。
→ モノ買ったり、業者へ発注、入札の手続き進めてます。

これで、予算が凍結となると、市は単費で予算を補うのか…。急遽、返品や打ち切りするのか…。
さらに、使ってしまった予算を国から「返せ」と言われた場合どうするのか？「自主返納」となれば、自治体は従うのだろーか？　そして、、何よりも…基礎自治体の予算可決の重み（地方議会の意味）は、一体どうなるのだろーか？　中央（国）から、予算が「おりてくる」って感覚は、私はとても嫌です。

吉羽美華　ミニ写真集も発売中です！（1000 円/冊）

（売上は全て公開し、政治活動に利用致します。ご支援ください）
＊駅頭、またはホームページで販売しております。

ケイタイで ブログ♥ ご覧下さい

この「よつば新聞」は、私費で発行しております。

９月議会　文教常任委員会での質問（抜粋）　ｂｙ吉羽美華

①　幼稚園跡地利用について

（吉羽）　来年 3 月に廃園となる、市立幼稚園の跡地利用の進捗状況は？
（市）　　現在、市内の公的施設の耐震化や、今後のあり方を検討する会議が行われていて、その作業部会で、この廃園後の跡地利用も検討されています。 2 月１日以降、現時まで計６回の作業部会が行われています。
（吉羽）　地元の皆さんにとっては、とても重要な問題ですから、なるべく早い時期に、市民の皆さんに状況をお伝えできるように取り組むこと、また、地元の皆さんの意見に耳を傾けることを要望しました。

②「まちの先生」について

（吉羽）　今年から始まった新しい事業、「まちのせんせい」の進捗状況や、今後の展開、今後の検討課題は？
（市）　　今年７月に、平成２１年度前期 「まちのせんせい養成講座」が行われ、現在、３４人の方が登録されています。料理や、スポーツ、パソコン、工作、英会話、ヨガ、華道、茶道、マジック、・・・など、多岐にわたる先生方です。今後は、先生と派遣を求める団体とのマッチングや、先生自身のスキルUPを積極的に行っていきます。 また、今秋以降、平成２１年度後期の募集も行います。

（吉羽）　無償ボランティアで行うのか？有償ボランティアで行うのか？ 寝屋川市には、スポーツを指導するスポーツリーダーズバンク等の人材バンクもあります。1コマ2時間ほどで、2000円程の有償ボランティアで活動していただいています。同じ社会教育部の管轄で、一方は無償、一方は有償であっては、バランスも崩れてしまうし、モチベーションも低下していまいます。私は、有償ボランティアにし、交通費や材料費、1コマ2000円程度の講師料は、受益者負担（派遣を求めた団体）が、準備すべきであると意見を述べました。

③　公営施設の図書についての提案

　市内の中央図書館だけではなく、市の財産である全ての図書について、もっと効果的に収集し、皆さんに活用していただく方法を提案しました。まず、市の図書館で人気本になると予想できる本は、事前にホームページや図書館、市の様々な施設で、「この本を売ってください！」と告知します。これは、期限を設けて、値段は民間と整合性のとれる価格に設定します。 市の図書館に興味がなかった方にも、「古本を売る」という形で、市の図書に協力していただきたいんです。
　なぜかと言うと、中央図書館のような大きな図書館には、現在でもある程度の本が揃っています。しかし、地域のコミュニティセンターや保育所、幼稚園、小学校、中学校・・・皆さんが一番立ち寄りやすい場所の図書の現状が、あまりにも可哀相だからです。市の限られた予算で、より多くの書籍を確保したいのです。

④　教育委員会の夕方の放送についての提案

　夏時間なら、17時50分に・・・　冬時間なら、16時50分に・・・「こちらは教育委員会です。気をつけて帰りましょう！」というお馴染の内容の放送ですが・・・　市民の皆さんからも、「時間がわかって便利・・・」とか。「もう、帰りやー」と、子どもたちに声をかけやすいと好評です。

　しかし、「教育委員会」は馴染みがない。子どもたちには、わかりにくいという声もいただきます。
例えば、子どもたちにとても親しみのある「子ども見守り隊」での呼びかけや、児童会や、学校の安全委員会などの生徒による輪番制で放送テープを用意する。そうすれば、もっともっと馴染みやすいし、子どもたちも楽しいと思います♪　良いコトは、ドンドン続けていきたい！　しかし、良いコトであっても、ずっと同じ形ではみんなの関心から消えてしまいます。 良いコトは、楽しく続けるべきだとの提案です。